

教育課程と履修方法

1. 教育課程の編成

(1) 教育課程の編成

保健学専攻博士前期課程は、保健学専攻独自で開講する科目とともに大阪大学全体、他部局、研究科、学部で開講される科目の履修が可能である。さらに、連携大学院、他大学との単位互換など、教育課程の中で学生がそれぞれの領域で研究に必要な理論と技術を修得し、実践するのに必要な高度の基礎的能力を育成できるよう配慮している。

(2) 他分野、他研究科、学部の科目履修について

指導教員の指導、指導教員との相談により他分野、他研究科・学部の科目履修が可能である。大学院等高度副プログラムなど全学的に開講される科目も履修できる。

なお、大学院等高度副プログラム修了者には、大阪大学総長よりコース認定証が授与される。

2. 修了の要件

(1) 本課程に2年以上在学して、所定の単位(30単位以上)を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、指導教員より論文指導をうけ修士論文を提出して、その審査及び最終試験に合格すること。

(2) また、在学期間に関しては、大阪大学大学院学則第15条により研究科教授会が優れた業績を上げたと認める者については、大学院に1年以上在学すれば足りるものとする。

3. 履修の方法

履修にあたっては、各分野の定める要件単位を満たすよう指導教員と相談すること。

【統合保健看護科学分野】

区分		修得単位数等
必修科目		以下の「実験・実習」及び「特別研究」より8単位修得すること。 ○「看護実践開発科学実験・実習」、「看護実践開発科学特別研究」 ○「生命育成看護科学実験・実習」、「生命育成看護科学特別研究」 ○「総合ヘルスプロモーション科学実験・実習」、「総合ヘルスプロモーション科学特別研究」
選択必修科目	高度国際性涵養教育科目	次の授業科目のうちから、1単位以上修得すること。 ○「Ⅱ-1. 保健学専攻博士前期課程教育課程表」に掲げる共通専門科目及び統合保健看護科学専門科目のうち、「高度国際性涵養」欄に●印が付されている科目 ○学部・他研究科・他専攻が高度国際性涵養教育科目として提供する科目 ○博士課程教育リーディングプログラム科目 ○グローバルイニシアティブ科目

選択必修科目	高度教養教育科目	次の授業科目のうちから、1単位以上修得すること。 ○「Ⅱ-1. 保健学専攻博士前期課程教育課程表」に掲げる医療技術科学専門科目 ○学部・他研究科・他専攻が高度教養教育科目として提供する科目 ○大学院横断教育科目 ○博士課程教育リーディングプログラム科目
合計		上記の要件をすべて満たしたうえで、合計 30 単位以上修得すること。

【医療技術科学分野】

区分		修得単位数等
必修科目		「医療技術科学ゼミナールⅠ」、「医療技術科学ゼミナールⅡ」を合計 8 単位修得すること。
選択必修科目		○「Ⅱ-1. 保健学専攻博士前期課程教育課程表」に掲げる科目のうち、共通専門科目及び医療技術科学専門科目より 20 単位以上修得すること。
選択必修科目	高度国際性涵養教育科目	次の授業科目のうちから、1単位以上修得すること。 ○「Ⅱ-1. 保健学専攻博士前期課程教育課程表」に掲げる共通専門科目及び医療技術科学専門科目のうち、「高度国際性涵養」欄に●印が付されている科目 ○学部・他研究科・他専攻が高度国際性涵養教育科目として提供する科目 ○博士課程教育リーディングプログラム科目 ○グローバルイニシアティブ科目
選択必修科目	高度教養教育科目	次の授業科目のうちから、1単位以上修得すること。 ○「Ⅱ-1. 保健学専攻博士前期課程教育課程表」に掲げる統合保健看護科学専門科目 ○学部・他研究科・他専攻が高度教養教育科目として提供する科目 ○大学院横断教育科目 ○博士課程教育リーディングプログラム科目
合計		上記の要件をすべて満たしたうえで、合計 30 単位以上修得すること。

留意事項

- (1) 保健学専攻博士前期課程において開講されている多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」養成プラン(※)の履修については、後述の各コースの概要や教育課程表を基に指導教員の指示に従うこと。
- ※多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」養成プラン(高度がん看護専門看護師コース・先端医学物理コース・ゲノム世代細胞検査高度診断コース・分子ゲノムコース)

- (2) 他大学、他研究機関との共同プロジェクト・コース等により本学以外で開講される科目履修については、指導教員の指示に従うこと。
- (3) 保健師および助産師指定科目の実習・演習科目については履修不可とする。講義科目は履修可とするが、修了要件単位にはならない。
- (4) 授業科目の配当年次および履修期については、変更することがあるので、毎学期のはじめに授業時間割等により確認すること。また、講義・試験等教務関連の連絡は原則としてKOANまたは保健学科掲示板を通じて行われるので自己責任で確認を行うこと。なお至急の連絡等の一部教務連絡は入学時に登録したメールアドレスや携帯電話を通じて行われるので、メールアドレスや電話番号の変更があった場合は速やかにWeb KOANにて変更すること。
- (5) 授業科目のシラバスはWeb KOANにて確認すること。